

2 企 第 545 号

令和2年10月12日

長野市総合計画審議会

会長 金物 壽久 様

長野市長 加藤 久雄

第五次長野市総合計画後期基本計画の策定について（諮問）

長野市は、平成29年度を初年度とし、令和8年度を目標年次とする第五次長野市総合計画において「幸せ実感都市『ながの』～“オールながの”で未来を創造しよう～」を将来像に掲げ、その実現に向けてまちづくりを進めています。

現在の情勢としましては、人口減少、少子高齢化の進行に加え、新型コロナウイルス感染症の流行による社会経済情勢の大きな転換期を迎えることが予想されます。さらに、令和元年東日本台風災害を教訓に、長野市災害復興計画を踏まえ、防災・減災対策に取り組む必要があります。

また、様々な分野において更なるIT化の推進や、SDGsの視点を取り入れた行財政運営が求められています。

これらを踏まえ、令和4年度を初年度とする新たなまちづくりの指針となる第五次長野市総合計画後期基本計画を策定したいので、長野市執行機関の附属機関の設置等に関する条例第2条の規定により、貴審議会の意見を求めます。